

商品名

シャープ構造物シール9030NB

シャープ構造物シール9030NBは、弊社の新規技術を活用した橋梁用シーリング材です。業界初のJIS A5758タイプF-25LM-9030に合格した1成分形湿気硬化型変成シリコン系シーリング材です。高耐久性、高弾性、非塗装汚染タイプであることにより構造物の高寿命化及び外観の維持に性能を発揮します。また、硬化の早いタイプなので作業性にも優れています。

■特長

- ◇優れた耐久性
JIS A5758タイプF-25LM-9030に合格した1成分形湿気硬化型変成シリコン系シーリング材です。
- ◇被塗装性良好 ノンブリードタイプ
仕上げ塗材の黒ずみ、汚染がほとんどありません。
- ◇高弾性
伸び率は800%以上、動的追従性に優れます。
- ◇環境対応
水へ溶け出す成分が少なく、海や河川などの環境へ配慮した製品となっています。

■用途

- ・鋼床版目地、鋼材の目地
- ・橋梁の上横構や支材などの防錆
- ・モルタル・コンクリートなどの亀裂補修
- ・水の溜まりやすい箇所防錆処理
- ・コンクリートなどの入り隅部

■性状・性能

・一般性状

商品名	シャープ構造物シール9030NB
製品コード	—
クラス	F-25LM-9030
外観	ペースト状
主成分	変成シリコン樹脂
有効期限	12ヶ月
粘度(Pa・s)	400~500Pa・s/23°C
施工温度範囲	5°C~35°C
適応温度範囲	-20°C~90°C
塗装性	良好

・硬化性(目安)

硬化条件	硬化皮膜の厚み(日数)			
	2mm	5mm	10mm	15mm
5°C*50%RH	2	>6	-	-
23°C*50%RH	1.5	2	6	-
50°C*50%RH	0.5	1	3	6

・硬化物物性(JIS K 6251ダンベル状3号形)

50%引張応力	(N/mm ²)	0.11
最大引張応力	(N/mm ²)	1.32
破壊時の伸び率	(%)	900
硬度	(ショア-A)	9

・JIS A 5758 又は JIS A 1439に基づく性能

密度(g/ml)		1.47
指触乾燥時間(分)	23°C	180
押し出し性(秒)	23°C	3~5
体積損失(%)		1.3
弾性復元性(%)		91
耐久性(9030)		合格

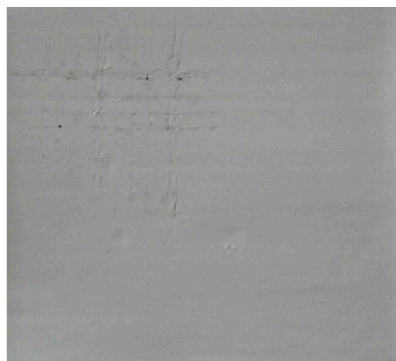
<接着特性>引張接着性(JIS A1439)

試験条件	養生条件	50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大時の伸び (%)	破壊時の伸び (%)	使用プライマー :プライマーP-50 被着体:アルミ
養生後	23℃	0.13	0.82	780	781	
加熱後(80℃)	23℃	0.12	0.74	710	711	
水浸漬後	23℃	0.10	0.51	760	761	

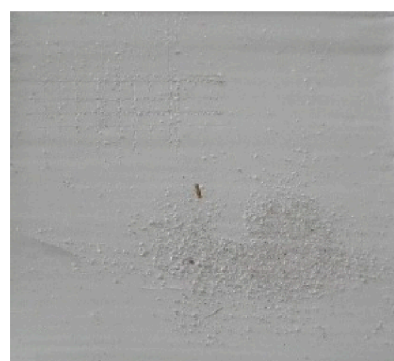
・仕上げ塗材との付着性と汚染性

下表は一応の目安であり、仕上げ塗材の成分・メーカーによりバラツキが生じることがあるので、必要に応じてご確認下さい。

下塗り	中塗り	上塗り	付着性	汚染性	
浸透性変性エポキシ樹脂塗料弱溶剤形	鋼構造物用耐候性 中塗り塗料	鋼構造物用耐候性 上塗り塗料	◎	○	水性ペイントは、はじきに注意。 *油性やフタル酸の酸化重合型塗料を 塗布すると乾燥しません。 ・付着性: 仕上げ塗材の付着の程度 ◎:良好、△:可 ×:不可 ・汚染性: 施工された仕上げ塗材の軟化、 変色等の汚れの程度 ◎:良好 △若干汚染するが実用上問題ない ×:汚染する
—	鋼構造物用耐候性 中塗り塗料	鋼構造物用耐候性 上塗り塗料	◎	○	
—	—	鋼構造物用耐候性 上塗り塗料	◎	○	



構造物シール密着・汚染性



一般変成シリコン密着・汚染性

・耐候性

耐候性試験: デューパネル光コントロールウェザーメーター(波長:313nm、サイクル条件:照射48分+水噴霧あり照射12分)にて耐候性促進試験を行う。試料の厚み:3mm(23℃7日以上養生)

・クラックの評価{4クラック:ヘアー状の極浅いひび割れ、3クラック:肉眼で容易に確認できる浅いひび割れ、2クラック:深いひび割れ(厚み:約1~2mm)、1クラック:下地に達するひび割れ(厚み:約2~3mm)}

*参考写真



4クラック



3クラック



2クラック

シーリング材	単位	4クラック時の時間	3クラック時の時間	2クラック時の時間
一般変成シリコーン	h	200h	300h	600h
鋼構造物シール9030NB	h	1500h	2100h	3000h

■適用プライマー

適用被着体	商品名	備考
コンクリート、モルタル アルミ、スチール	シャーププライマーP50	耐候黄変性なし(高粘度)

■施工手順

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ①事前検討及び施工準備 ②施工前検査 ③下地の清掃、乾燥 ④バックアップ材又ボンドブレイカーの装填 ⑤マスキングテープ貼り ⑥プライマー塗布(乾燥時間:30分/20℃) ⑦カートリッジガンへ装填
(ノズル目地巾に合わせてカット) | <ul style="list-style-type: none"> ⑧シーリング材充填 ⑨ヘラ仕上げ ⑩マスキングテープ除去 ⑪目地周辺の清掃 ⑫検査・確認 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

■使用量

構造物シール9030NB・320ml当たりの換算施工m数

D	W	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm
10mm		2.6	1.8	1.3		
15mm				0.9	0.7	0.6

ロス率20% W:目地幅 D:目地深さ

プライマー1缶(500g)当たりの換算施工m数

非孔質面(金属,ガラス)

D	W	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm
10mm		175	175	175		
15mm				116	116	116

ロス率30% W:目地幅 D:目地深さ
多孔質面(モルタル)使用量は、
非孔質面の1/2mを目安に換算して下さい。

■ 留意事項

- 降雨、降雪時の施工は避けて下さい。
- 下地が濡れている場合は施工を避けて、十分に乾燥していることを確認の上施工して下さい。
- 被着面の油、ゴミなどの清掃には、溶剤を浸した布等できれいに清掃して下さい。
- 瀝青物(アスファルトなど)の上に塗布すると接着面を冒しますので使用しないで下さい。
- 金属パネル間目地など動きの激しいワーキングジョイントには使用しないで下さい。
- 保存状態や期間によっては容器内で黄変することがありますが、性能に影響ありません。

■ 注意事項

- ・できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋等の保護具を着用して下さい。
 - ・プライマーの取扱い時には、火気や静電気に注意し、十分に換気を良くしてお使い下さい。また必要に応じて有機ガス用保護マスク、保護眼鏡をご使用下さい。
 - ・プライマーは、火気厳禁(第四類第一石油類)ですので高温になる車中等に放置しないで下さい。
 - ・廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
 - ・目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
 - ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
 - ・子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
 - ・本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- * 詳細の説明は、SDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

■ 荷姿

● シーリング材

シャープピー構造物シール9030NB・・・320mlカートリッジ×10本/段ボールケース×2箱・1梱包
◇色調:ホワイト/グレー
【その他色調については別途ご相談ください。】

● プライマー

シャープピープライマーP50・・・500g/缶入り

★お客様へ 本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験により細心の注意を払っていますが、ご使用に際しては貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。また、記載の荷姿、仕様に関しては断りなく変更する場合がございます。



<http://www.sharpchem.co.jp>
customer@sharpchem.co.jp

■ 大阪本社

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町12-1
TEL 072-268-0321

■ 堺工場

〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町13-12

■ グローバルセンター

〒592-0001 大阪府高石市高砂3-44

■ 東京営業所

〒132-0033 東京都江戸川区東小松川4-11-8
TEL 03-3649-8103

■ 札幌出張所

〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条1丁目2-1
TEL 011-600-0422

■ 森夏化工科技(上海)有限公司

〒201402 上海市奉贤区大叶公路2058弄16-1号
TEL +81-21-57406320

